住'K Home

ナーシングホームとは？



ナーシングホームの特徴は、医療と介護のケア体制が両立していることです。

ナーシングホームは、自宅での生活が困難になった高齢者や医療依存度の高い方を対象に、24時間365日の医療と生活サポートを提供する施設です。これらの施設では、医療処置や看護、介護、さらには看取りまでのトータルサポートを行っています。



入居対象者



主に医療ケアを必要とする方や要介護度が高い方

重度の介護度や医療依存度が高い人でも入居できる

精神疾患患者の対応が可能な施設もある

病状が悪化しても転居しなくてよい

- 末期がん
- うつ病
- ALS
- パーキンソン病
- プリオン病
- 認知症
- 統合失調症
- 寝たきりの状態　など

ナーシングホームについて、日本における明確な施設基準は存在しません



医療体制



ナーシングホームの医療体制は非常に充実しており、看護師が24時間常駐

医療サポートの手厚さが特徴

提供される具体的な医療処置

- 気管切開
- 透析
- 経管栄養（胃ろうなど）
- カテーテル管理
- 人工肛門（ストーマ）
- たん吸引
- 緩和ケア
- ターミナルケア
- 看取り　など

各施設により提供可能なケアの範囲が異なるため 確認することが重要